



涼しくして出掛けよう！



お出掛けを快適にするグッズを活用して夏休みのおでかけを楽しもう！ ※価格は税込みです。



ベビーカーやチャイルドシート、抱っこを快適にしてくれるグッズ



エアラブ4+オレオ
最上位モデル。ワイヤレスリモコンがついて、4段階の風量調整が可能。

エアラブ4+

(11,800～19,800円)

ベビーカーに取り付けることで、快適な温度管理をサポートする送風機付きクールシート。シートの足元付近の背面に小型のファンが内蔵されており、シート全体に風を送ることで、赤ちゃんの背中やお尻の蒸れを防ぎます。シートはファンを取り外せば、手洗いが可能です。最新モデル「エアラブ4+」は背面に保冷剤を入れられるポケット付きで、ファンとの併用で冷却力がアップ。シートがスリムになって、一部を除くほとんどのベビーカーにフィットします。



ベビーカー&ベビーキャリア用ポータブル扇風機

(2,970円)



使いやすい
ベーシックなカラー。



髪の毛を巻き込みにくい形状のファンを採用。

抱っこひもやベビーカーにしっかり簡単固定。本体が360度回転するので風向きが自由自在です。風力を2段階で調節可能、卓上扇風機や首下げ扇風機としてもマルチに使えます。

WILD THINGS ベビーケープ

(6,600円)



とにかく軽く、サラッとした付け心地。接触冷感生地、紫外線カット率95%以上。日差しから赤ちゃんを守り、長い夏のお出掛けをサポートします。

保冷保温ポーチ/ダブル

(2,750円)



赤ちゃんの背中からおしりまでしっかり冷やしたい時にぴったりなダブルタイプの保冷保温ポーチ。シングルタイプとしても使えるので、子どものひんやりバッグとしても使えます。紐で結ぶシンプルなタイプなので、多くの抱っこひもやベビーカーに取り付け可能。ジェルは保冷保温対応で夏と冬どちらでも使用できます。



ひんやり長持ち3時間、冬はあったか1.5時間

ベイ★キッズLINE会員から寄せられた暑さ対策を紹介

ロコミ

・赤ちゃんの時は布マスク(アベノマスク)のポケットみたいになっている部分に保冷剤を入れてリュックみたいに背負わせていました。(Yさん)

・赤ちゃんに密着すると暑いので、抱っこ紐では保冷剤をタオルで包んでそれを赤ちゃんとの間に挟むようにしてヒンヤリさせてました。(まひりさん)



協力:ダッドウェイ

DADWAY(ダッドウェイ)は、1992年創業の日本のベビー用品会社。「こどもとワクワクする毎日を」をコンセプトに、世界中の優れた育児グッズをセレクト&開発・販売しています。

DADWAY



キュートなアイテムで楽しく暑さ対策



ハットクリップ

(880円)

紫外線に当たると色が変わる!帽子をかぶるタイミングが視覚的に分かるハットクリップです。帽子と洋服をつなぐことで紛失を防ぐハットクリップは、帽子のあご紐が苦手な子にもおすすめです。



ひんやりヘアバンド

(1,980円)

耳付きデザインでかわいく暑さ対策!おでこに当たる部分に、触れた瞬間心地よい接触冷感生地を使用したヘアバンド。何度も繰り返し使える、エコなひんやりグッズです。

DADWAY



ドラッグストアで見つけた!暑さ対策グッズ

ベイ★キッズ編集部がドラッグストアで見つけた冷え冷え&暑さ対策グッズを紹介します



リングタイプ



装着するだけで首を冷やせる便利なアイテム”ネッククーラー”はリング、ベルト、タオルタイプなど色々な商品展開

首元ベルトタイプ



個包装の冷タオル



医療用製品を作っているメーカーが出している「におわない袋」。オムツだけでなく吐瀉物や下着、ペット用など匂いの気になるものに使い、災害時にも役立つ商品です。

におわない袋



持ち運べる氷のう



魔法瓶メーカーが作った’持ち運べる氷のう’はミニタイプも。



■撮影協力
トモズ横浜
ベイクォーター店
神奈川県金港町1-10
横浜ベイクォーター 3F



子育て\あるある相談室

子育てに悩みはつきもの。実はみんな同じようなことに悩んでる!?
子育て応援サイト「ポピフル」の連載よりピックアップして紹介します。

ベイ★キッズ × 全研ポピー



子どもが納得する方法を工夫しましょう

家事や自分の時間を取りたいときや静かにしてほしいときなどに動画や携帯ゲームなどを活用することは手軽で便利です。

しかし、親の都合で動画やゲームがOKになり、親の都合でやめさせていると、自分でやめる力はなかなか育たないでしょう。

そこで、終わらせるタイミングを工夫しましょう。動画はストーリーがあるので、急にやめるのは難しい場合があります。エピソードの終わりがやめ時です。ゲームの場合は回数で区切ります。「このお話の終わりまでね」「3回やったらおしまいね」など、前もって約束することで、子どもも心の準備ができます。

終わる少し前に「あと5分よ〜」「終わったらご飯食べようね〜」のように予告をすると、気持ちを切り替えやすくなります。

そして一番大切なことは、やめられたときに大いにほめることです。「約束を守れたね、すごい!」「自分でやめられたね、さすが!」とほめると、「次も同じようにやめよう」と、ポジティブな行動につながります。

親子で話し合い、子どもが納得できる約束をつくり、守っていくことで、子ども自身がやめる力を育むことができます。

回答:全研ポピー教育対話主事

その他、よくあるお悩みへの回答は「ポピフルあるある相談室」で検索!



【相談】

つつい動画を見せてしまいます

家事をするときや親が自分の時間を取りたいとき、外出時の待ち時間などに、動画を見せたり携帯のゲームをさせたりしてしまいます。一応何時までと区切るのですが、時間が過ぎてもやめられず、やめさせると泣いて怒ることもあります。「じゃあ、後〇分ね」などと延長してしまい、ズルズルと終わらせられないことが多く困っています。